
ウェアラブル RFID リーダ

TECCO TC-A01

Bluetooth 接続手順書

— 東芝製プロトコルスタック編 —

Ver.1.0.0

2012 年 4 月



株式会社ゴビ

目次

1. はじめに	1
2. 接続先ホスト端末の登録	2
3. ホスト端末と接続する	6
4. 接続 COM ポート番号を確認する	7

1. はじめに

本ドキュメントでは、ウェアラブル RFID リーダ TECCO TC-A01（以降、単に TC-A01）と東芝製プロトコルスタックを使用した Bluetooth USB アダプタとの接続手順を説明します。ここの説明で使った環境は以下の通りです。プロトコルスタック（ドライバ）に関しては、予め PC へのインストールが済んでいるものとし、Bluetooth デバイスが USB ポートに差し込まれている状態とします。

- OS : Microsoft Windows XP Service Pack3
- Bluetooth デバイス : バッファローコクヨサプライ製 BSHSBD03BK
- プロトコルスタック : 上記製品付属ドライバ

東芝製 Bluetooth Stack for Windows v7.10.12

ただし、ここで説明する手順はあくまで参考であり、Bluetooth の接続を保証するものではありません。また、本ドキュメントの手順を実施したことにより生じた不具合や不利益に関しては、弊社は一切の責任を負いません。

なお、TC-A01 のご使用にあたっては、「TC-A01 取扱説明書」をよくお読みになり、内容をご理解のうえ、正しくご使用ください。

2. 接続先ホスト端末の登録

まず、TC-A01 に接続先ホスト端末の登録を行います。この手順は、購入して最初の起動時、または接続先ホスト端末を変更するときのみ実施してください。2 回目からの使用で、接続先ホスト端末の変更がない場合は、「3 ホスト端末と接続する」から実施してください。

1. TC-A01 のバッテリーカバーを開け、ホスト登録用押しボタンスイッチを押しながら電源を入れます。スイッチが入ると同時にバイブが振動します。橙色 LED の速い点滅（100 ミリ秒間隔）のあと、赤色 LED の遅い点滅（500 ミリ秒間隔）に変わります。
2. PC 画面のタスクトレイにある、Bluetooth アイコンを右ボタンクリックして、図 1 の Bluetooth メニューより「Bluetooth 設定」を選択してください。

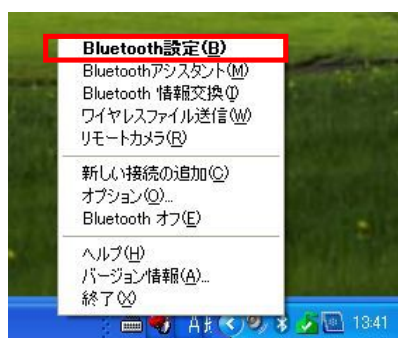


図 1 : Bluetooth メニュー画面

3. 図 2 の「Bluetooth 設定画面」が表示されますので、「新しい接続」を押してください。



図 2 : Bluetooth 設定画面

4. 図 3 の「新しい接続の追加ウィザード」が開始します。「エクスプレスモード(おすすめ)」を選択し、「次へ」ボタンを押します。自動的に Bluetooth 機器の検索が開始されます。



図 3：新しい接続の追加ウィザード 開始画面

5. デバイスの選択画面に、「TECCO××××」が表示されます。「××××」の部分は TC-A01 の Bluetooth アドレスの下 4 桁になっています。ここでは、「TECCO79F1」を選択し、「次へ」ボタンを押します。

☆ TECCO が見つからない場合は、更新ボタンを押してください



図 4：デバイスの選択

6. COM ポートの設定が完了したことが表示されます。この例では、COM40 と表示されていますが、お使いのシステムによって、番号は異なります。「次へ」ボタンを押してください。



図 5 : COM ポートの設定

7. 図 6 のように、Bluetooth 設定画面に作成したシリアルポートがデバイス名付きで表示されます。ここでは、シリアルポートを示すアイコンと「TECCO79F1」が表示されています。



図 6 : Bluetooth 設定画面 (COM ポート作成後)

8. 図 6 の Bluetooth 設定画面で、TECCO のシリアルポートアイコンをダブルクリックしてください¹。「接続しています。しばらくお待ちください。」というメッセージが表示された後に、図 7 のように、Bluetooth セキュリティの画面が表示されるので、「はい」ボタンを押してください。

¹ このとき、「接続に失敗しました。」というメッセージダイアログが表示されることがあります。その場合は、再度シリアルポートアイコンをダブルクリックしてください。

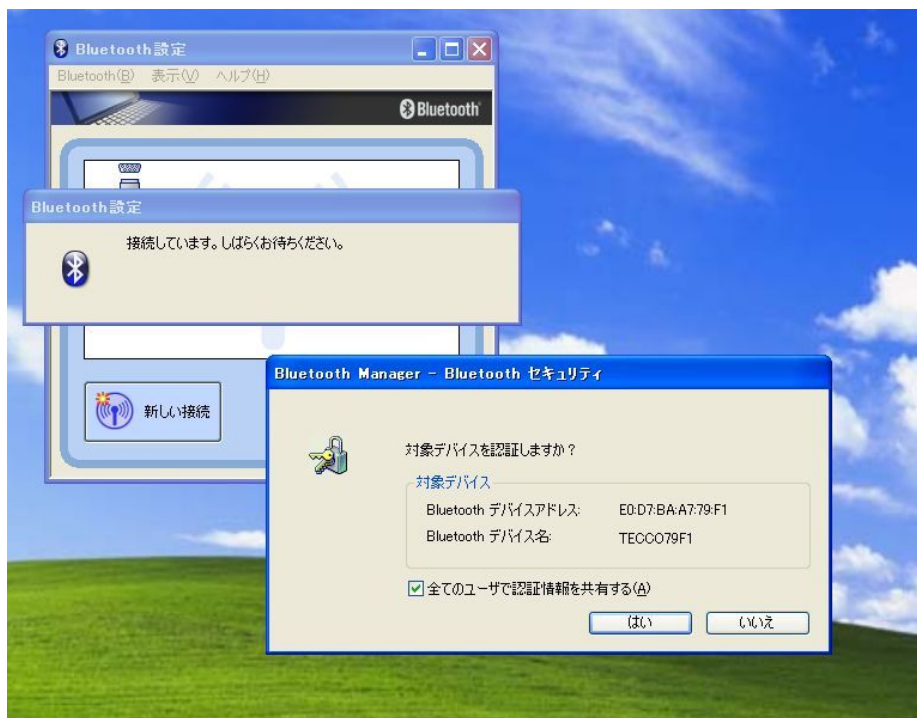


図 7 : Bluetooth セキュリティ画面

9. TC-A01 のバイブが振動し、ホスト端末の登録が完了したことをお知らせします。赤色 LED が速い点滅（100 ミリ秒間隔）に変わります。タスクトレイにある Bluetooth アイコンが緑色になっていることを確認してください。



図 8 : ウィザード完了

10. TC-A01 の電源を切ってください。

3. ホスト端末と接続する

TC-A01 の使用が 2 回目以上で、接続先ホスト端末の変更がない場合はここから実施してください。購入して最初の起動時、または接続先ホスト端末を変更するときは、「2 接続先ホスト端末の登録」から実施してください。

1. TC-A01 の電源を入れます。橙色 LED の速い点滅（100 ミリ秒間隔）のあと、橙色 LED の遅い点滅（500 ミリ秒間隔）に変わります。
2. 図 10 の Bluetooth セキュリティ画面が表示されたら「はい」ボタンを押して認証を完了させてください。

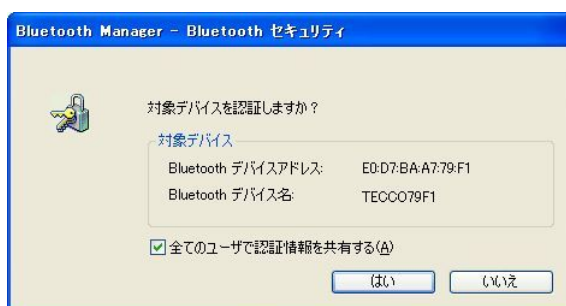


図 9 : Bluetooth セキュリティ

3. PC 画面のタスクトレイにある Bluetooth アイコンが緑色になっていれば、接続完了です。



図 10 : 接続完了

図 11 : Bluetooth サービス許可

4. 接続 COM ポート番号を確認する

TC-A01 に付属の「TECCO デモソフトウェア」や TC-A01 と連携するホスト PC 用のアプリケーションを使用するには、TC-A01 が接続している COM ポートの番号を知る必要があります。ここでは、COM ポート番号の確認手順を説明します。「3 ホスト端末と接続する」が完了した状態から以下の手順を行います。

1. PC 画面のタスクトレイにある Bluetooth アイコン を右クリックし、図 12 の「オプション」を選択します。

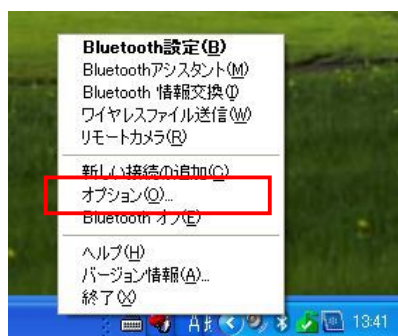


図 12 : Bluetooth メニュー画面

2. 図 13 のオプション画面が表示されます。「その他」タブを選択し、次に「Bluetooth Local COM」ボタンを押してください²。

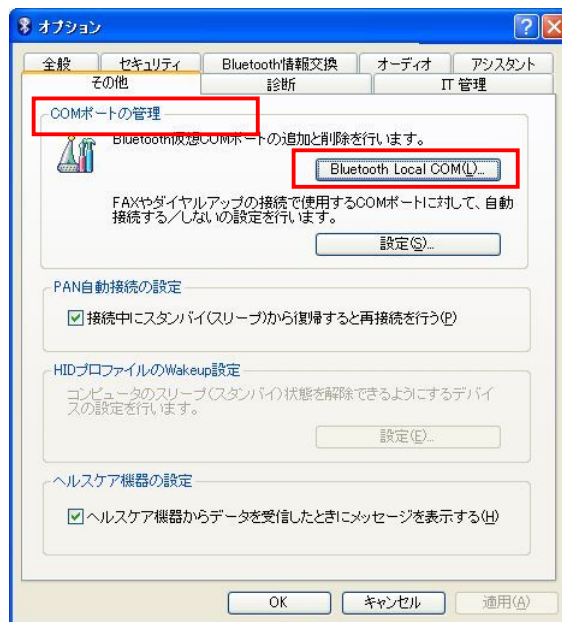


図 13 : オプション画面

² プロトコルスタックのバージョンによっては、オプション画面に表示されない場合があります。その場合は、「コントロールパネル」→「Bluetooth Local COM」アイコンからご確認ください。

3. 図 14 の Bluetooth Local COM 画面が表示されますので、「所有者」列が「LocalCOM-Server[SerialPort(LocalCOM)]」と記載されている行を探し、そのポート番号を確認しメモします。ここでは「COM7」となっています。確認ができれば、[OK]ボタンを押して画面を閉じます。

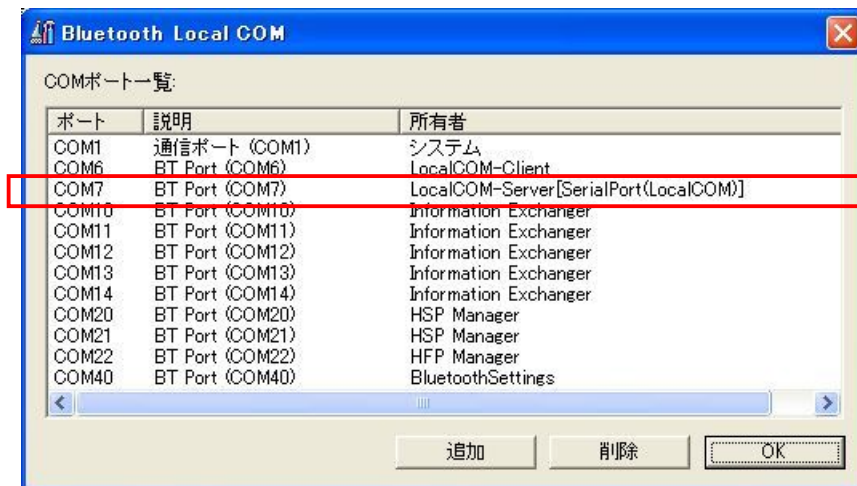


図 14 : Bluetooth Local COM 画面

株式会社ゴビ

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 番地 京都リサーチパーク内

TEL:075-315-3693

(土・日・祝日、長期休暇を除く 9:00～17:00)

FAX:075-315-3653

E-mail:tecco@go-v.co.jp

ホームページ:<http://www.go-v.co.jp/>